

2026年6月17日

## サステナブル預金に関する報告について

常陽銀行は、「常陽銀行サステナブル預金フレームワーク」に基づき、2025年度に受け入れたサステナブル預金（以下、「本預金」）の資金用途および環境改善効果について、以下のとおりご報告いたします。

当行は、本預金でお預かりした資金を環境改善などの適格と認められる事業に活用し、持続可能な社会をともに目指すお客さまを支援することで、サステナビリティの取り組みが地域社会の中で着実に広がり、循環していくことを通じて、持続可能な地域社会の実現に努めてまいります。

### 記

#### 1. 資金充当状況

本預金により調達した資金は、下表のとおり、当行が選定するファイナンス（以下、「適格ファイナンス」）に充当しております。

|    |   |
|----|---|
| i  | グリーンプロジェクト※に対して、過去5年以内に実行されたファイナンス。充当するグリーンプロジェクトの選定にあたっては、当行ストラクチャードファイナンス部が取り扱う太陽光発電事業向け貸出金を対象としております。※環境課題の解決に貢献する事業を指します。 |
| ii | 当行ストラクチャードファイナンス部が実行し、第三者機関から国際原則などに関する評価または第三者意見を取得しているグリーンローン（GL）およびサステナビリティ・リンク・ローン（SLL）。                                  |

#### (1) 本預金の預入残高および適格ファイナンス充当額

| 項目          | 通貨  | 2025年9月末               | 2026年3月末               |
|-------------|-----|------------------------|------------------------|
| サステナブル預金残高  | 円貨  | 6,870百万円               | 4,807百万円               |
|             | 米ドル | 3,603千米ドル              | 3,403千米ドル              |
| 適格ファイナンス充当額 | 円貨  | 44,394百万円<br>(太陽光発電事業) | 39,297百万円<br>(太陽光発電事業) |
|             | 米ドル | 25,900千米ドル<br>(SLL/GL) | 18,900千米ドル<br>(SLL/GL) |

#### (2) 充当状況の確認

各基準日において、本預金の預入残高（円貨・米ドル）は、いずれもそれぞれ対応する適格ファイナンスへの充当額の範囲内にあることを確認いたしました。

## 2. 環境改善効果および SDGs への貢献

本預金の充当先となる適格ファイナンスを通じて、以下のとおり環境改善効果や SDGs の達成への貢献が見込まれることを確認いたしました。

### (1) 太陽光発電事業による環境改善効果

適格ファイナンスのうち、太陽光発電プロジェクトにおいて、送電系統を通じて供給される再生可能エネルギー・プラントの生産能力（見込み）は以下のとおりです。

|               |         |
|---------------|---------|
| 2025 年 9 月末時点 | 1,241MW |
| 2026 年 3 月末時点 | 1,118MW |

### (2) サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）/グリーンローン（GL）によるインパクト

適格ファイナンスのうち、SLL/GL の融資先企業では、それぞれのサステナビリティ戦略に基づき、多様な SDGs への貢献が見込まれています。

#### 【融資先事例を通じた SDGs 貢献の例】

##### リサイクル・循環型経済への貢献

資源効率の向上や環境に配慮した生産体制の構築を通じて、水資源の保全や廃棄物削減を推進しています。

< 関連する主な SDGs にかかるゴール >



##### 持続可能な農業・サプライチェーンの構築

気候変動対策、水資源の適切な管理、持続可能なパッケージの採用などを通じて、健康で多様性が尊重される地域社会の実現に貢献しています。

< 関連する主な SDGs にかかるゴール >



以上